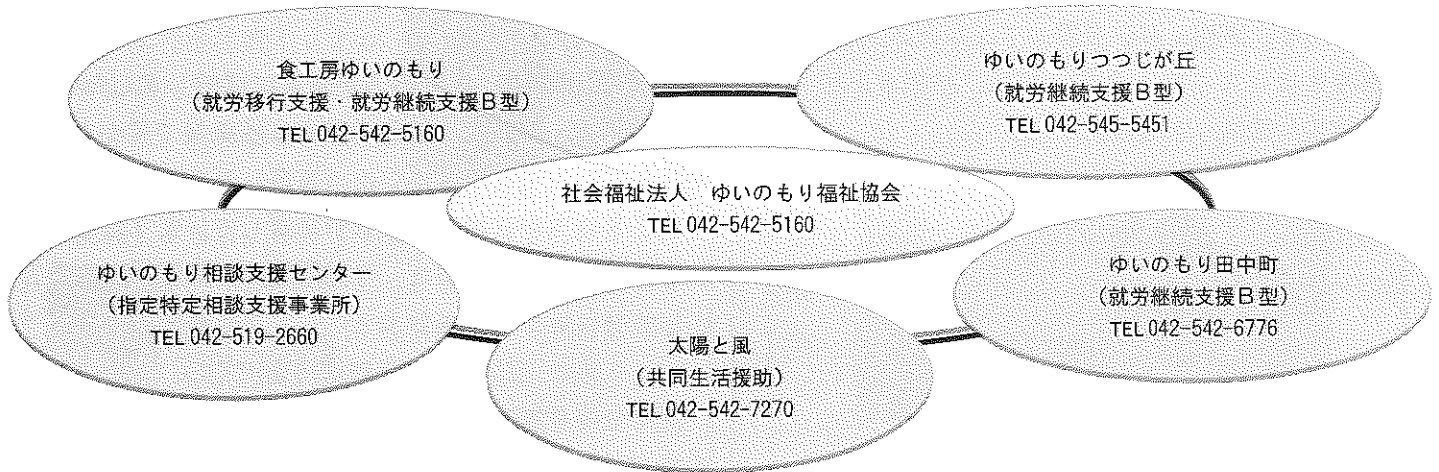


# ゆいのもり通信



所在地：〒196-0011  
東京都昭島市上川原町 1-9-15  
電話：042-542-5160



## 「安心と癒しの場から、一人一人の挑戦を支援する」

ゆいのもり福祉協会理事長 浅川 勤

日頃から、ゆいのもり福祉協会にご支援をいただきありがとうございます。

平成29年6月30日に池田前理事長よりバトンを受け取りました。ゆいのもり社ができて28年、多くの方の支援により、ゆいのもりの活動が広がったことを感謝申し上げます。池田前理事長が示された「組織としての法人に脱皮していく道筋」をさらに進めてまいります。

### ○働く、住む、相談を中心に

働くことへの支援として、食工房ゆいのもり、ゆいのもりつつじが丘、ゆいのもり田中町での各所の作業でトレーニングを行えるようにし、パソコントレーニングも始めます。工賃アップは、体力・体調に合わせた利用ができるよう配慮をしながらも利用者自ら収入をふやしたいという意欲につなげていきたいと思えます。

住むことの支援としてグループホーム太陽と風では、一人暮らしのためのトレーニングを利用者と一緒に取り組めます。

相談支援事業では、自分らしい生き方のお手伝いと臨機応変の支援を行います。

### ○自律的経営を

自律的経営を目指すため、職員の人財育成では職場環境懇談会と中堅職員が中心となる手作り研修により風通しを良くし、理念の共有と学び続ける土壌をつくれます。

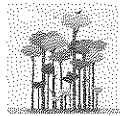
収入面では、福祉事業収入の減額は避けられそうもありません。そのようななかでも、計画的に将来の施設更新資金を作りながら必要なことに積極的に投資していきます。手狭になったゆいのもり田中町の移転は喫緊の課題です。

今後とも、利用者一人一人の伴走者として、「自分らしく幸せに暮らす」こと、「小さな自信を積み重ねる」ことの支援に力を尽くしてまいります。引き続きご支援・ご協力をお願い申し上げます。

[浅川勤紹介]昭和62年からバザーによる資金作りと昭島保健相談所にてミニデイケアを続け、当事者・保健師・市民の皆さまから多くの支援を受けて、平成元年にゆいのもり社開設。趣味の登山でリフレッシュ、年1回はテントを担いでアルプスや上信越の山に出かける。



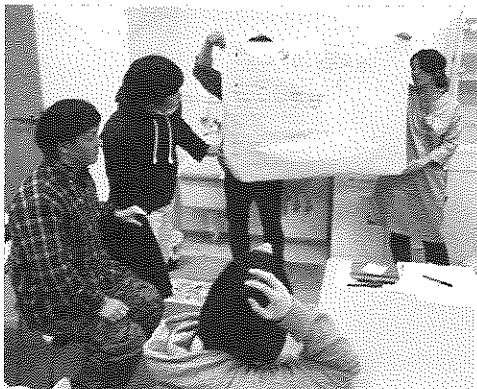
## 法人本部



### ○法人研修○

2017年3月6日、私たちの仕事は何かを考えるために、「私たちの顧客は誰か？顧客ニーズは何か？」というテーマの手作り研修を行いました。

利用者、家族、パンを買ってくれる人、行政、作業を出してくれる企業、国民、納税者と様々な顧客が登場しました。



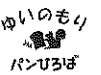
### ○職員基本倫理見直し○

今回の研修で出された意見も参考にして、職員の基本倫理を見直しました。リカバリー（自尊心やその人なりの人生を取り戻すこと）とストレングス

（その人の強み）という視点を入れることができました。



## 食工房ゆいのもり



### ○2016年度フードグランプリ金賞受賞！！○

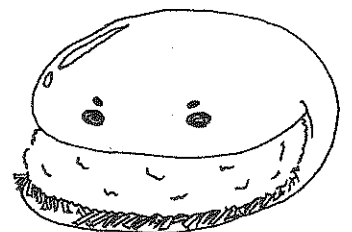
昨年度で第5回目を迎えた、『昭島ブランド・フードグランプリ』に『トロツ！旨っ！！拜島ねぎキーマ curry ぱん』、念願の金賞を受賞させていただきました。日頃からお世話になっている皆様のおかげと思っております。心より感謝申し上げます。

### ○2016年度、3名の方が企業に就労しました○

2010年から開始した、就労移行支援事業ですが、2016年度は3名の方が就職しました（事務、販売、洗車）。毎年、平均2名の方が就職という形で卒業しています。その方々が定着できるよう、また、今後も就職を希望する方々が安心してチャレンジできるようにしていきます。

### ○日帰り研修旅行を実施○

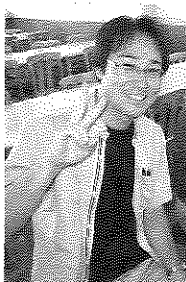
例年日帰り旅行として関東圏内にでかけていましたが、2016年度より『研修旅行』という形で行っています。今回は、神奈川県横浜市に1000坪の敷地を持つ農園付ベーカリーレストラン『ファールニエンテ』（就労系事業所）の店舗見学と中華街の散策を組み合わせた旅行となりました。初めての試みでしたが、利用者・職員合わせて30名が参加しました。



## 2017年度 新人職員 紹介

### 半田正博（食工房ゆいのもり勤務）

趣味は熱帯魚や爬虫類などの飼育で、水槽や飼育ケースに囲まれて生活をしています。好きな物は甘い物です。パン作りには苦戦していますが、皆さんと一緒に頑張りたいと思いますので、どうぞよろしくをお願いします。



### 深津拓也（ゆいのもりつつじが丘勤務）

趣味は歌うことでバンドをずっとやっております。以前知的障がい者の方の入所施設で働いていた経験や、社会福祉士資格を取った際に学んできたことを活かせるように、これからメンバーさんと共に成長していきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。



# ゆいのもりつつじが丘



## ○お楽しみいろいろ○

利用者の要望に応え、様々な行事を行っています。餅つきは、長年要望がありながら、場所の問題等があり、なかなか実現できませんでしたが、つつじが丘の事業所前を使用して、



昨年度ようやく行うことができました。今年度春のお花見では、利用者と職員で協力して、お花見弁当作成に挑戦しました。初夏にはGHと合同で桃狩りに行き、さらに秋には利用者が実行委員として旅行計画を立て、高尾山に日帰り旅行をする予定です。



## ○保健福祉センターの午後清掃開始○

長年つつじが丘で請け負わせて頂いている保健福祉センター清掃ですが、午前中は部屋、廊下、階段の清掃を利用者が、午後はトイレと午前中にできなかった部屋の清掃を非常勤職員が担ってきました。昨年度より、午後の清掃に関しても利用者に入ってもらふこととなり、より充実した作業内容を利用者に提供できるようになりました。

## ○プレ移行 第4期生○

就職を目指すため食工房へ1名移籍しました。

# ゆいのもり田中町



## ○喫茶森の座席数が増えます！○

おかげさまで連日ランチ完売が続き、この度喫茶森の座席数を増やすこととなりました。ケーキの種類にも新作が加わりました。皆様のご利用を心よりお待ちしております。

## ○オリンピックグッズ販売中です○

2020年の東京オリンピックに向けて、オリンピックグッズを市役所 森にて販売しております。

## ○プレ移行への登録○

2016年度は、1名が就職を目指すために食工房へ移籍しました。また、2名が新たにプレ移行へ登録しました。

## ○初夏旅行に行きました！○

7月に、川越へ日帰り旅行に行きました。ガトーフェスタハラダで工場見学・カンターレ上里にてピュッフェ・川越で食べ歩きと食い倒れツアーでした。初めてバスで行き、とても快適でした。



## 食工房ゆいのもり

### ■常勤職員■

日向弘樹 (施設長)  
岩波悦子 半田潤路  
宮崎言葉 本橋剛  
半田正博

### ◆嘱託職員◆

澤邊美津子 岡本綾野

### ●非常勤職員●

宮尾久仁子 吉田浩子  
佐々木博 斎藤文子  
堤孝子 加藤恵子  
小西孝 内沼栄子  
細井麻利子

## 職員配属一覧 (2017.10.1現在)

### ゆいのもりつつじが丘

#### ■常勤職員■

長島秀幸 (施設長)  
近藤貴代子 (主任)  
貫井知弥 山下英香  
深津拓也

#### ◆嘱託職員◆

小田智子

#### ●非常勤職員●

嘉手納由貴 竹俣祐子  
西山雅秀 斎藤浩 銭村辰夫  
小沢忍 長谷川三千穂  
神山美津江

### ゆいのもり田中町

#### ■常勤職員■

田中彰 (施設長)  
増川聡美 (主任)  
日向亜侑 外山由佳

#### ◆嘱託職員◆

皆川さおり 関根あずさ

#### ●非常勤職員●

井梅由美 斎藤弥生  
南部名頼

### グループホーム太陽と風

#### ■常勤職員■

浅川勤 (施設長)  
小澤奏子 近真之

#### ●非常勤職員●

高橋優子 松井せい子 奥田明子  
有川明美 橋本陽子

### ゆいのもり相談支援センター

#### ■常勤職員■

嶋田敦子  
(センター長兼就労支援担当)

#### ●非常勤職員●

久保稔

# グループホーム太陽と風

## ○桃狩り日帰り旅行○

ゆいのもりつつじが丘と合同で、7月に山梨へ桃狩りに行ってきました。人気のフルーツ企画に、グループホームからはメンバー・0B合わせて7名が参加しました。天候にも恵まれ爽やかな風の吹く中、皆さん甘い桃を口いっぱい頬張りました。

桃食べ放題の後は、ワイン工場見学や河口湖ハーブフェスティバルにも立ち寄り大自然を満喫しました。



## ○新施設長を迎え、恒例の暑気払い○

毎年夏には風メンバー、空メンバー合同で盛大な暑気払い夕食会を行います。今年も何種類ものピザやちらし寿司、から揚げやフルーツポンチなどと共



に、みんなで乾杯しました！施設長が交代し、それぞれのライフスタイルの実現に向けた、グループホームでの支援の更なる向上を目指します。楽しいイベントや時には困っていることなど共有しながら、皆さんの生活を応援していきます。

# ゆいのもり

## 相談支援センター

### ○開設して3年目になりました○

2015年4月に開設し、今年で3年目になります。利用者数は40人になりました（2017年3月末）。

サービス利用計画を一緒に考えて、市役所に提出します。



### ○福祉サービスの利用をお手伝いします○

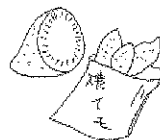
#### 2016年度 サービス計画 作成結果

- 就労移行支援…………… 1人
- 就労継続支援A型… 1人
- 就労継続支援B型…40人
- 共同生活援助（グループホーム）… 3人
- 居宅介護（ホームヘルプ）…… ……2人



### ○将来の就職の相談にのります○

- \* 相談支援では就職の意向をうかがいます。
- \* 就労支援の担当が主に相談にのります。
- \* 就職に必要な基礎的な力をつけるために「プレ移行」制度の利用を勧めます。
- \* 就職に必要な条件と現在の力を確認します。



## 2016年度ゆいのもり福祉協会事業報告

【ゆいのもり福祉協会（法人本部）】



法人全体 重点目標	理念（障害のある方々が地域で自分らしく安心して暮らし、安心して働ける、温かい地域作りをしていきます）と新理事会体制で実現すべきゆいのもりの懸案事項（社会福祉法人制度改革・給付費減額・企業系事業所拡大の波を乗り越え、地域社会のために、利用者中心の『楽しく、ためになって、稼げる』支援に全力で取り組む）に従い以下の重点目標を実施した。
法人全体 評価と 課題	<p>【1. 12名定員のグループホームの承継】厚い職員体制と経験ある職員の採用により実現した。一方、収支は赤字になった。2年目以降は収支状況の改善と日常活動の安定化が目標となる。</p> <p>【2. ゆいのもり相談支援センターの活躍】業務の効率化を念頭に置きながらも計画作成にとどまらず、就労系事業所だけでは難しい地域生活継続のための支援、ハローワーク・A型事業所への同行、医療との連携、他法人事業所への異動支援、グループホームへの支援等、ニーズに応じた柔軟な支援を実施した。法人内に相談支援センターを持つことの意義は大きいと考えている。</p> <p>【3. 職場環境改善】職場環境懇談会から時間外労働の改善、ビジネスマナー研修の希望、更衣室設置等の要望が出された。それに対し、時間外労働削減のガイドラインを作成した。29年度は時間外労働削減の取り組みとビジネスマナー研修を実施したい。</p> <p>【4. 工賃アップ・就労支援】公園清掃の受注、あいぼっく清掃午後の部試行、冷蔵パンに係るメンバー増で工賃UPと作業の幅の拡充を進めた。就労支援ではプレ移行制度が定着し、6名がアルバイトを含めて就職した。食工房はフードグランプリ参加5年目、「拝島ねぎカレーパン」でついに優勝を勝ち取った。利用ニーズに応じた工賃UPの推進は今後も就労系事業所の中心課題である。</p> <p>【5. 社会福祉法人改革】社会福祉法人改革に対応した定款変更および理事会・評議員会体制の改革を行った。</p>

	【6. 関係諸団体への参加と地域連携】東社協の委員会、東京都精神障害者就労系事業所連絡会、昭島市自立支援推進協議会地域支援協議会、昭島市障害者(児)福祉ネットワークへ役員を派遣し、地域全体の福祉向上に尽くした。今後は無理のない参加と次の担当者への引継ぎが課題となる。
事業報告	(サービス向上) 1. グループホーム太陽と風の承継 実施 2. 工賃アップ 55~280円月額増 3. 虐待防止マニュアル作成、虐待防止人権研修 実施。 (安定経営) 1. 中期計画の中間見直し 未実施 2. 食工房外壁工事 実施 3. 人材育成システム・給与制度の見直し 未実施 4. サービス提供必要書類の整備(サービス提供実績記録表とサービス提供記録)未実施 5. 社会福祉法人改革に対応した準備 実施 (人材育成) 1. 人材育成諸策 実施 2. 教育①午後早い時間帯に定例合同職員会を開催 実施 ②主任クラス主催新人職員職場交換研修と内部研修 実施 ③計画的に研修参加と個々の職員の研修状況の資料を作成する 実施 ④救命救急講習 実施 (その他) 1. 就労支援 専任職員を中心にした事業展開の検討 実施 2. 田中町移転計画の作成 実施 3. 活動報告会と通信の基本形作成 実施

【食工房ゆいのもり】

活動内容	作業活動	・パンカフェ作業 工房でのパン製造・焼成、カフェ部門での接客作業 ・館内清掃 管内外の清掃と作業環境整備 ・軽作業 M社グッズ作業、T社ゼッケン部品作業など			
	その他	・利用者ミーティング(月1~2回)、防災訓練、食品衛生および感染症の講座等 ・就労準備性/生活スキル向上、パソコン教室、等 就職準備訓練や適応訓練への参加、就労プログラムへの参加他 ・日帰り旅行、一泊旅行、食事会、茶話会、昭島市チャレンジデー等			
事業計画	(サービス向上) 1. 就労移行支援目標 就職者の輩出2名以上、就労支援3施設連携とプレ移行システム制度を軌道に乗せる。 2. 就労継続支援B型目標 軽作業への取り組みを強化し拡大する。パンカフェにて次のことを実施し、工賃アップを目指す。①利用者とともに冷蔵パン製造と技術アップを目指す。②店内外の環境整備を実施する。③地産地消の製品の開発を進める。④昭島市等公的なイベントに参加する。 (安定経営) 就労移行支援登録者7名、一日平均利用者4名を目指す。 就労継続支援B型登録者48名、一日平均利用者32名を目指す。 (人材育成) 1. 研修計画に基づく職員研修の実施 2. 新入職員の育成とフォローアップ体制を整える (その他) 1. 大規模修繕(外壁と屋根)の実施 2. パンカフェ事業、店舗一部改修等を実施 3. 相談支援センターとの連携				
事業報告	(サービス向上) 1. ①就労移行: 就職者の輩出4名、プレ移行4年目 システム確立 新規プレ移行登録なし、2016年度2名が就労移行へ 就職活動中が2名、現場実習中が3名 2. 軽作業一日延べ32人 新規受注先2か所試行中 ③冷蔵パン作業従事者4名 工賃アップ目標に向けて ・販路開拓(3つの昼行商) ・看板、窓ガラス、テントの改修を実施 ・フードグランプリで持島ねぎカレーパン3000個販売、金賞受賞 ・昭島市環境緑花フェスティバル出店、東京都庁前即売会出店 (安定経営) 就労移行支援登録者は最大6名一日平均3名利用(長期現場実習等) 就労継続支援登録者は最大49名一日平均26名 (人材育成) 1. 各職員が必要に応じた利用者支援研修その他本人希望の研修を受講 ・相談支援専門員初任者研修受講1名 ・就業基礎研修受講1名 ・人権研修I受講1名 ・食品衛生責任者研修 2. 新人職員育成一先輩職員と共同で業務を習得した。業務日報による振り返りを実施した。 (その他) 1. 10月に実施済み 2. 看板、窓ガラス、テントの改修を実施 3. 現在10名が対象。連携して支援中				
	利用定員	契約者数	年間延べ出席者数	開所日数	一日平均出席者数
就労移行	6人	4人	971人	246日	3.9人
就労継続	34人	42人	6,463人	246日	26.3人
工賃状況	総売り上げ	工賃総額(A)	工賃支払者延べ人数(B)	平均月額工賃A/B	
	15,014,442円	4,738,620円	539人	8,791円	

【ゆいのもり つつじが丘】

活動内容	作業活動	・昭島市保健福祉センター清掃、定期清掃(ワックス)、花壇管理 ・企業内作業(平成29年1月終了) ・軽作業、牛乳パック回収(平成28年12月終了) ・手作りのお店「ゆいのもり」(つつじが丘店)の営業			
	その他	・食事づくり(火・木、1食250円1回20食程度) ・ミーティング(保健福祉センター清掃/1か月1回、行事のミーティング/2か月1回) ・就労プログラム ・行事(外食、スポーツ、日帰り旅行、一泊旅行) ・イベント参加(いきいき健康フェスティバル等)			
事業計画	(サービス向上) 1. 工賃アップ・軽作業赤字構造の立て直し 2. プレ移行の支援強化 (安定経営) 1. 通所者数1日平均30名(登録者60名)を目指す 定員拡大の検討 (人材育成) 1. 職員個々の目標と研修計画を作成 2. 新人職員の定着への職員体制づくり 3. パート職員の定期面談実施 (その他) 1. つつじが丘6-114の有効活用および相談支援センターとの連携 2. 15年間使用の車両の入れ替え				
事業報告	(サービス向上) 1. 軽作業を毎日実施としたが、赤字構造立て直しまでは至らず。企業内作業の終了にあわせて清掃作業の午後の部を作ることができた 2. 10月より1名新規登録 就職を目指し、食工房へ1名移籍 (安定経営) 1. 通所者数1日平均30名を達成 2. 定員拡大を検討したが、作業スペースの不足等により、現状維持とした。 (人材育成) 1. 清掃技術の学びの機会を作ることができた 職員個々の希望の研修に参加することができた 2. 指導担当職員を決め、役割を明確にしたことで業務が円滑にすすめられた 3. 回数は少なく不定期だが実施でき、業務改善につながった (その他) 1. 6-114を相談支援センターと時間帯を分けて共同利用している。相談支援センターとの連携により、地域生活支援と医療との連携に関する支援力を高めることができた。 2. 共同募金より164万円の補助金を受配し、ハイエースを購入。				
	利用定員	契約者数	年間延べ出席者数	開所日数	一日平均出席者数
就労継続	30人	55人	7,622人	251日	30.4人
工賃状況	総売り上げ	工賃総額(A)	工賃支払者延べ人数(B)	平均月額工賃A/B	
	14,891,837円	5,014,200円	628人	7,984円	

【ゆいのもり 田中町】

活動内容	作業活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>喫茶作業・弁当作業 喫茶森における接客、厨房作業、準備、片付け作業 つつじが丘事業所向け弁当作成作業</li> <li>軽作業 箱折り、DM 作業等</li> <li>除草作業 各所年 2～3 回、市内 4 か所および東京税関</li> <li>公園清掃 週 1～2 回、上ノ台公園および拝島緑地広場</li> </ul>			
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>パティシエクラブ 年 3～4 回のお菓子作りのクラブ活動</li> <li>メンバーミーティング 月 1 回作業と行事について話し合う。記録は交代でパソコン入力し通信を完成する。</li> <li>就労プログラム 月 1 回 3 施設合同</li> </ul>			
事業計画	(サービス向上)	1. 喫茶事業の衛生管理強化 2. 軽作業体制の整備・引継ぎ 3. プレ移行支援強化 4. 新規事業への取組み (安定経営) 1. 通所者数 1 日平均 21 名 (登録者数 45 名) を目指す (人財育成) 1. 研修計画に基づく職員研修の実施 2. 各職員との面談を通じ、目標設定・組織的役割の明確化を図る。3. 職員間連携の強化、復帰・新人職員のフォロー体制を整備する (その他) 1. 事業所移転に向けての検討・実施 2. 実地検査基準に基づく事業点検・整備			
	(事業報告)	(サービス向上) 1. 異物混入対策として消耗品の早期交換を行うなどしたが、取り組みとしては弱かった。2. 職員体制の見直しとして配送担当パートの雇用により職員稼働の効率化が図れた。施設内の周知体制の強化 (マニュアル手順書等) 3. プレ移行は新規登録者を輩出できず、A 型やアルバイトのチャレンジにとどまった。4. 公園清掃事業は除草作業も含めて次年度も委託。 (安定経営) 1. 通所者数 1 日平均 20.7 名。やや目標 (21 名) に届かなかった。 (人財育成) 1. 研修一就労支援フォーラム、就労支援研修、刈払い機安全衛生講習などに参加 2. 職員面談一適宜実施していたが、目標設定・組織的役割の明確化は弱かった。3. 常勤パート職員のシフト体制を調整し、連携しあう意識や体制については強化が図れた。短時間勤務職員 2 名体制は予想以上の負担があり、現状を支えること中心に終始した。 (その他) 1. 移転一移転案を検討し、概略について理事会の承認を得た。 2. 事業点検一体制が厳しく、事業点検できず。			
就労継続	利用定員	契約者数	年間延べ出席者数	開所日数	一日平均出席者数
	20 人	39 人	4,915 人	238 日	20.7 人
工賃状況	総売り上げ		工賃総額 (A)	工賃支払者延べ人数 (B)	平均月額工賃 A/B
	11,967,433 円		3,122,340 円	420 人	7,434 円

【ゆいのもり相談支援センター】

事業計画	昭島市の障害者福祉に寄与する。 当法人の支援力向上に貢献する。 関係機関との連携・協力による地域福祉に貢献する。 安定経営 相談支援給付額収入と契約者数の年間目標 (42 人) により安定経営を進める。		
事業報告	(昭島市の障害者福祉への寄与) 昭島市民 33 人の福祉サービス利用の計画相談支援ができた。 (当法人の支援力向上) ゆいのもり各事業所の担当者の側面的支援ができた。具体的に生活相談、受診同行、病院訪問、グループホーム利用者の相談を行なった。 (関係機関との連携・協力による地域福祉への貢献) 昭島市障害者地域支援協議会の相談部会に参加した。就労支援としてハローワーク同行と就労継続 A 型事業所への面接同行を 2 件実施した。ヘルパー事業所との連携で居宅介護のサービス導入が 2 件できた。 (安定経営) 収入 (計画相談支援給付費) は人件費の 80.0% で昨年度 60% より 20% アップすることができた。 新規の契約数が 8 件で、合計 40 件まで増やせた。 (その他) 福祉施設における災害時対策に関する研修を受けて、当法人の対策について提案ができた。 昭島市の近隣 5 市とも利用者支援 (7 人) で連携できた。		
	契約数	計画作成	モニタリング作成
	40 人	45 人	27 人

【グループホーム太陽と風】

活動内容	(個別支援) 買い物・清掃・調理支援、金銭管理、服薬管理、計画作成支援、入退居支援、入退院支援、手続き関係支援、通院同行、居室訪問、安否確認、OB 支援、家族支援		
	(定期的活動) 夕食会 (火・木)、メンバーミーティング、職員会議、防災訓練		
事業計画	(事業目標) 1. ゆいのもりが承継したグループホームの運営を安定したものとする。2. 入居・退去の支援を確実にし、空室が出ないようにする。3. 今までの夕食会を継続しつつ、新しい取り組みも試行する。 (収入の確保) 共同生活援助: 定員 12 名 (風 6 名、空 6 名) (人財育成・教育) 1. 職員個々の目標と研修計画を作成する。2. 新人職員の定着に向けての職員体制作り。3. 他のグループホームの見学の機会を設ける。 (その他) ゆいのもりの他事業所との交流、連携を図る。		
事業報告	(事業目標) 1. 承継会議の定期実施 (全 8 回)。前任者による現場引継ぎ (承継後 7 月まで) を実施。各種名義変更・書類整備・環境整備が完了した。東京都実地検査対応 (9 月) 2. 関係機関の支援も受け、行った。3. 夕食会の会計を明確にし、利用者からの希望を取り入れたメニューづくりの実施。 (収入の確保) 利用終了 4 名、新規利用 4 名の受け入れができた。 (人財育成・教育) 1. 相談支援従事者研修、防火管理者研修に参加できた。また、市の学習会、多摩総などの研修に参加。2. 毎日の定期的連絡を実施し、こまめに報告・連絡・相談に応じる体制を整備した。職員会議にて情報の共有や専門分野の知識を学んでもらう機会とした。(久保さんに助言していただく) 3. 生活支援部会の見学を利用し、ベアーの家 5 か所を見学した。 (その他) 主任・中堅職員会議や会計会議への参加や家族の集いなどの担当を通じて、ゆいのもり所属のグループホームという意識をもつことができた。また他事業所実習生の見学受け入れや車両の借用、行事の共同実施なども交流・連携に役立っている。		
	定員	男女比	年度内利用終了者 4 名
	12 名	男性 8 名、女性 4 名 (2016 年度末)	うち単身生活 2 名、実家 1 名、病院 1 名

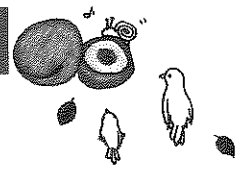
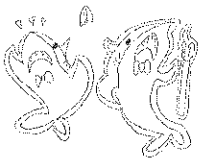
2016年度 収支状況等報告一覧

貸借対照表 (2017年3月31日現在) 法人名: 社会福祉法人 ゆいのもり福祉協会

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
<b>流動資産</b>	146,543,385	126,758,183	19,785,202	<b>流動負債</b>	11,611,155	9,028,294	2,582,861
現金預金	111,204,540	93,643,870	17,560,670	短期運営資金借入金	0	0	0
事業未収金	33,189,620	30,796,886	2,392,734	事業未払金	7,885,594	4,207,838	3,677,756
商品・製品	210,908	279,128	-68,220	1年以内返済予定	0	1,040,000	-1,040,000
原材料	1,256,309	1,573,749	-317,440	設備資金借入金			
立替金	2,012	131,330	-129,316	預り金	3,611,349	3,342,137	269,212
前払費用	680,000	333,220	346,780	仮受金	0	438,319	-438,319
<b>固定資産</b>	278,446,865	249,870,127	28,576,738	<b>固定負債</b>	1,260,000	326,905	933,095
基本財産	162,714,826	167,812,196	-5,097,370	設備資金借入金	0	0	0
土地	107,332,361	107,332,361	0	リース債務	0	326,905	-326,905
建物	55,382,465	60,479,835	-5,097,370	長期預り金	1,260,000	0	1,260,000
その他の固定資産	115,732,039	82,057,931	33,674,108	<b>負債の部合計</b>	12,871,155	9,355,199	3,515,956
建物	11,691,730	12,531,410	-839,680	<b>純資産の部</b>			
機械装置、車、器具	13,116,436	11,598,596	1,517,840	基本金	59,626,156	45,813,046	13,813,110
有形リース資産	0	326,905	-326,905	第一号基本金	45,813,046	45,813,046	0
権利	162,880	152,880	10,000	第三号基本金	13,813,110	0	13,813,110
投資有価証券	50,000	60,000	-10,000	国庫補助金等特別積立金	102,788,436	106,192,618	-3,404,182
その他の積立資産	88,269,853	55,350,000	32,919,853	その他の積立金	88,269,853	55,350,000	32,919,853
差入保証金	10,000	10,000	0	その他の積立金	88,269,853	55,350,000	32,919,853
長期前払費用	0	0	0	次期繰越活動増減差額	161,434,654	159,917,447	1,517,207
敷金	2,401,140	1,998,140	403,000	(内当期活動増減差額)	34,437,060	29,536,088	4,900,972
保証金	30,000	30,000	0	<b>純資産の部合計</b>	412,119,099	367,273,111	44,845,986
<b>資産の部合計</b>	424,990,254	376,628,310	48,361,944	<b>負債および純資産の部合計</b>	424,990,254	376,628,310	48,361,944

事業活動内訳表 (自 2016年4月1日 至 2017年3月31日) 法人名: 社会福祉法人 ゆいのもり福祉協会

勘定科目	合計	本部	食工房		ゆいのもり		相談支援C	太陽と風	
			ゆいのもり	つつじが丘	ゆいのもり	田中町			
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	41,873,712		15,014,442	14,891,837	11,967,433		
		障害福祉サービス等事業収益	209,839,910		68,371,570	65,211,431	45,072,207	1,538,655	29,646,047
		経常経費寄付金収益	13,720,199	164,000	86,373	89,949			13,379,877
		サービス活動収益計(1)	265,433,821	164,000	83,386,012	80,189,641	57,129,589	1,538,655	43,025,924
	費用	人件費	131,342,154		47,475,867	35,131,664	28,716,655	1,899,035	18,118,933
		事業費	23,242,508		6,876,984	3,249,576	2,367,851	60,000	10,688,097
		事務費	24,453,078	414,346	8,758,346	7,543,406	5,415,930	90,601	2,230,449
		就労支援事業費用	42,873,373		17,298,792	14,921,018	10,653,563		
		利用者負担軽減額	147,730		130,680	15,860	1,190		
		減価償却費	9,527,712	23,100	7,292,888	1,158,471	1,005,772		47,481
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-5,244,182		-5,061,595	-182,587				
	サービス活動費用計(2)	226,342,373	437,446	82,771,962	61,837,408	48,160,961	2,049,636	31,084,960	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	39,091,448	-273,446	614,050	18,352,233	8,968,628	-510,981	11,940,964		
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	11,440		11,440				
		受取利息配当金収益	7,276	5,764	581	425	372	12	122
		その他のサービス活動外収益	294,096	205,640	17,437	69,584	851		584
		サービス活動外収益計(4)	312,812	211,404	29,458	70,009	1,223	12	706
	費用	支払利息	11,440		11,440				
		その他のサービス活動外費用	6,047		4,781	115	1,151		
サービス活動外費用計(5)	17,487		16,221	115	1,151				
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	295,325	211,404	13,237	69,894	72	12	706		
経常増減差額(7)=(3)+(6)	39,386,773	-62,042	627,287	18,422,127	8,968,700	-510,969	11,941,670		
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	1,840,000		200,000	1,640,000			
		施設整備等寄付金収益	8,589,853		600,000				7,989,853
		固定資産受贈額	433,233						433,233
		拠点区分間繰入金収益	12,560,000	8,950,000	1,600,000	1,010,000		1,000,000	
		拠点区分間固定資産移管収益	1					1	
	特別収益計(8)	23,423,087	8,950,000	2,400,000	2,650,000		1,000,000	8,423,086	
	費用	基本金組入額	13,813,110						13,813,110
		固定資産売却損・処分損	159,688		11,340				148,347
		国庫補助金等特別積立取崩額	1		1				
		国庫補助金等特別積立額	1,840,000		200,000	1,640,000			
拠点区分間繰入金費用		12,560,000		6,180,000	3,040,001	2,600,000		740,000	
特別費用計(9)	28,372,800		6,391,341	4,680,001	2,600,001		14,701,457		
特別増減差額(10)=(8)-(9)	-4,949,713	8,950,000	-3,991,341	-2,030,001	-2,600,000	1,000,000	-6,278,371		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	34,437,060	8,887,958	-3,364,054	16,392,126	6,368,700	489,031	5,663,299		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	159,917,447	2,832,106	67,484,303	50,866,074	37,108,853	1,626,111		
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	194,354,507	11,720,064	64,120,249	67,258,200	43,477,553	2,115,142	5,663,299	
	基本金取崩額(14)								
	その他の積立金取崩額(15)	7,000,000			7,000,000				
	その他の積立金積立額(16)	39,919,853	8,950,000	2,600,000	10,530,000	9,850,000		7,989,853	
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)	161,434,654	2,770,064	61,520,249	63,782,200	33,627,553	2,115,142	-2,326,554		



# ゆいのもりの底力

小野学さん（虹のセンター25）

サービス利用計画、これなくしてゆいのもりとの関係は語れない。初手から固い話して恐縮である。虹のセンター25は、相談支援によって障害当事者が望む生活の骨組みを支え、ゆいのもりは働く場面を通してご本人の生き方の道筋をとともに考える。10人いれば10通りの道筋があるなかで、それぞれの思いに寄り添いながら一步一步ともに歩んでいる。ご本人のなかに戸惑いや焦りがあるなかで、じっくりと向き合いながら解決策を探していこうとする職員の姿勢に、こちらはいつも頼もしさを感じてしまう。

就労支援は集中力や判断力といった技量面、作業工程を通して行われる連携、そして安定して職場に通えるための健康管理など、働く場面を細分化し、一人ひとりへの支援を組み立てている。

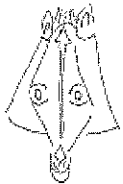
そのため日中の仕事ぶりだけでなく、睡眠は取れているか、朝ご飯は食べてきたかなど気にかけることは山ほどある。だから、ゆいのもりの職員は、ご本人の表情からその状態を読み取り、支援に彩りを与えている。

日々状態が揺れ動くご本人を受け止めながら、働き方の提案を行い、その毎日が繰り返されることで、半年、1年と月日がたったとき、ご本人が自身の力を実感されている。それがゆいのもりの力なのだ実感する日々である。

今回の通信は、挿絵をゆいのもりメンバーさんに依頼いたしました。ご協力してくださった皆さま、本当にありがとうございました！



### ▼東京都共同募金会からご寄付



- 240,000 円（食工房ゆいのもり）
- 140,000 円（ゆいのもり田中町）
- 170,000 円（ゆいのもりつつじが丘）
- 200,000 円（太陽と風）

・食工房ゆいのもりは業務用冷蔵庫を購入しました。ゆいのもり田中町・ゆいのもりつつじが丘・太陽と風は、宿泊研修を目的として1泊旅行を行います。ありがとうございました。

### ▼2016年度ゆいのもり賛助会からのご寄付

・施設整備借入金返済のために 600,000 円  
おかげさまで今回の返済で借入金は完済となりました。ありがとうございました。今後ゆいのもり田中町の移転を予定しております。引き続き賛助会へのご協力をよろしくお願いします。

### 【ホームページ】

利用希望受入れ状況、職員募集、事業報告、決算、各事業所の製品の紹介が見られます。「ゆいのもり福祉協会」で検索してみてください。

◆ <http://yuinomori.or.jp/>

### 【ゆいのもり福祉協会 理事・評議員・監事 一覧】

（2017年9月1日現在）

- 浅川勤（理事長） 長瀬幸弘 池田正 吉村謙  
久保稔 田中彰 （以上、理事6名）  
高橋由美 橋本久貴 荒井伸一郎 佐々木雄平  
笈川信之 関貞一 渡辺おりえ  
（以上、評議員7名）  
田中文人 清水厚子 （以上、監事2名）

### ○ゆいのもり福祉協会 活動報告会○ 2017年10月29日（日）午後2時～ 昭島市役所1階 市民ホールにて

今年は【力を抜いて心にゆとりを】をメインテーマにつつじが丘と相談支援センターを利用しているメンバーさんの話を中心に活動をご紹介します！ぜひお気軽にご参加ください。

### 「産業祭・昭島ブランド・フードグランプリ」 に出場します！

2017年11月11日（土）12日（日）  
（食工房ゆいのもり）

おかげさまで昨年は悲願のゴールドグランプリ受賞できました！今年も出場します。メニューは新作を開発中。昨年を超えるものを目指して試行錯誤しています。皆様の応援、よろしくをお願いします！

